

〔長久手町業務評価票：平成22年度業務〕

担当課・係名	福祉課 高齢介護係【問合せ・質問等の先（電話・内線番号）154】
第5次総合計画掲載	基本方針（3）基本施策（8） 高齢者の安心な暮らしと生きがいを支える

業務の名称	シルバー人材センター補助金				
(1) 根拠法令・条例	長久手町補助金等交付規則、長久手町シルバー人材センター運営事業費補助金交付要綱				
(2)実績額（千円）	年度	20	21	22見込み	23要求
	交付金額 （予算額）	22,332 (22,332)	22,907 (22,907)	22,747 (22,747)	27,885
(3)補助率	_____ %（要綱要領で認められる補助率）				
(4)業務期間	開始した年度	昭和60年度	終了（予定）年度	未定	

(5)業務の概要（簡潔に箇条書きで記載）

①業務目的（達成目標）	高齢者が住み慣れた自宅や地域で安心して暮らすため、高齢者に就業の機会を提供し、生きがいを持って明るく元気に暮らせるまちを目指します。
②補助対象	社団法人長久手町シルバー人材センター
③平成22年度実績	平成21年度 在会会員数428名 平成21年度 就業実人員376名 平成21年度 受注件数1,442件
④団体の事業活動 （団体への補助の場合）	（1）技能を必要とする分野 樹木の剪定等 （2）事務分野 あて名書き等 （3）管理分野 駐車場管理等 （4）屋内外の一般作業 草取り等 （5）その他の分野 広報、チラシ等の町内配布 （団体の全事業費 21,349千円、うち補助対象額 21,349千円、補助金充当率 100%）

⑤成果指標	成果を測る指標		指標の考え方・目標値	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	ア	会員数	高齢化の時代を迎え規模の拡大を図ることが必要 対前年100%超	413人	428人	437人 （1月末現在）
イ	受注件数	高齢化の時代を迎え規模の拡大を図ることが必要 対前年100%超	1,497件	1,442件	1,442件 （1月末現在）	

(6)遂行上の問題点、取組課題、改善方法（簡条書きで簡潔に記載）

シルバー人材センターへの補助金額は、国の補助金及びシルバー自身の事務費収入をもっても足りない部分を町が補助金として支出するため、町の補助金額は毎年前記二つの収入に左右され、額の確定が遅れる。また、事業査定が困難である。

(7)評価	必要性	4	高齢者等の雇用の安定等に関する法律第5条、同法40条により実施するものである。	総合評価
	有効性	4	高齢者の増加に伴い、就業意欲のある方も増加しており、その要望に応え就業の機会を増やすことは、高齢者の心身の健康維持につながり、それにより地域社会の発展に寄与することは有効性が高い。	